

# 紙コップの隠ぺいを透視する

ひっくり返された複数個の紙コップのどこに物が隠されたかを透視するマジックです。

印等は一切つけません。入れた後、場所も動かしてもらうので、コップの置き方のズレでも判断できません。



ジャンル 認知症予防 机上レク その他

身体面への効果 指定されていません

精神面への効果 指定されていません

介護度 要介護度2 所要時間 5分

性別 男性  女性  どちらも好評です 人数 1人～

道具 (一人当たり予算0円)

紙コップ。紙コップの中に隠せるもの。

注意点・追加ルール

期待効果 タネを見破ろうと集中することが脳トレになる。

1

テーブルに紙コップの口を下にして3つ並べます。  
数はいくつでもかまいません。この後記載するタネで  
カバーしますので。



2

当てる人は後ろを向きます。その間に隠すものを紙コップの中に入れて、3回まで順番  
を並べ替えてもらいます。  
最後はきちんと横1列に並べてもらいましょう。

3

正面を向き、悩むように演技をします。この時、当てる人はもう一人の職員さんを見ま  
す。  
もう一人の職員さんは他の利用者さん達の横からどのコップに入ったかを確認していま  
す。

4

合図を決めて、その合図に従ってコップを開けます。

5

例えば、左手のみゲーの場合、一番左のコップ。右手がゲーなら右。両方パーかゲーなら真ん中という具合に合図を決めておきます。個数が増えたら、それだけ合図を用意しなければいけませんが、2人で組んでいる限り絶対当てることができます。

6

少しズルいですが、1人の利用者さんに教えてあげると、合図を送る人の方ばかり見てしまうのでタネがバレてしまいそうになります。  
演技力のトレーニングにもなります。